

2023（令和5）年度
事業計画書
(2023年4月1日～2024年3月31日)

2023年3月24日



公益財団法人

日本ユースリーダー協会

DEVELOPMENT ASSOCIATION FOR YOUTHLEADERS



公益財団法人

日本ユースリーダー協会

DEVELOPMENT ASSOCIATION FOR YOUTHLIERS

日本ユースリーダー協会が推進する2つの主要事業

若者力大賞

ASEAN諸国との
国際交流

つなぐ

Leaders Education Program
(LEP)

法人会員

個人会員

事業目的

- ・ユースリーダーを育成・支援する
- ・若者が夢と誇りを持って挑戦できる社会づくりに取り組む

基本方針

- ・「若者力大賞」と「ASEAN諸国との国際交流」を重点事業とし、協会の強みに更に力を入れて「みえる」化、差別化に努める。
- ・「挑戦する者」（若者力大賞受賞者）、「学ぶ若者」（GETやLEPの参加学生）、「応援する者」（法人会員、個人会員）との間を『つなぐ』ことで、ユースリーダーを育成、支援していく。

2023年度 重点項目

1. 若者力大賞の効果的実施。表彰式の社会的インパクトの拡大。受賞者との交流の機会を増やす。
2. GET（Global Education Training）の来年度2024年度の再開を目指して、プログラムの中身及び集客方法の見直し、改善を行う。
3. LEP（Leaders Education Program）を、目的を明確にして発展させていく。
4. JICA青年研修事業40周年記念式典とAJAFA-21（ASEAN-Japan Friendship Association for the 21st Century）の第36回ECM（Executive Council Meeting）をASEAN各国のメンバーを招いて東京でJICAと共に実施する。

若者力大賞

第15回若者力大賞表彰式を、2024年2月6日（火）に開催する。2023年6月から候補者募集を開始する。

1. 募集を強化し候補者を増やす。その為に従来の依頼先に加え過去受賞者からも積極的に推薦を募る。
2. 選考、審査の過程を若者の参加の観点から常にレビューする。
3. 法人会員の表彰式参加者を増やすとともに、新たな参加を奨励して法人会員の入会を促す。
4. 表彰式のメディアへの露出を増やし、若者力大賞の社会的インパクトの拡大をするために、プレスリリースを活用しマスコミにアピールする。
5. 将来的に、受賞者同士と受賞者と、法人会員、個人会員やLEP生との交流の場として、「若者力大賞受賞者交流会（仮）」を開催する。例えば、ハリウッドホール全面を使って、回遊式のイベントにして、多くの方との出会いの機会を作るなど。受賞者にも参加者にも価値のある時間を提供したい。

国際交流

1. GETは、来年度2024年度の本格的再開を目指して、プログラムの中身及び集客方法の見直し、改善を行う。
2. さくらサイエンスプログラムは、6月と10～11月頃の2回の開催を目指す。プログラム中はLEP生の参加により、国際交流の機会の増大を図る。
3. JICA青年研修事業40周年記念式典とAJAFA-21の第36回ECMをASEAN各国のメンバーを招いて東京でJICAと共催で2024年2月29日～3月3日の4日間の日程で実施する。
4. AJAFA-21の第27回Regional Leaders Forum（RLF、ラオス開催）に11月9-12日の日程で参加する。
5. AJAFA-21のJAY（Japan-ASEAN Youth、元VEP、オンラインイベント）に9月2日、9日の日程で参加する。
6. 日-ASEAN友好50周年を記念するAJAFA-21の来日イベント（11/12月に開催の可能性、マレーシア提案）に協力する。
7. さくらⅡ（国際航空運賃の全額派遣国-当面ベトナム-負担）を試験的に実施する。

LEP（Leaders Education Program）

1. 経緯：GET卒業生に協会の活動に継続的に参加してもらうことで、色々な気づきを得てもらおうという構想で2020年度から試行された。GET卒業生以外の参加者も得て、過去3年間継続してきている。

2. 目的：協会でのLEP活動を通して、世代を越えた「縦のつながり」と学校や地域（国）を越えた「横のつながり」によって、若者が社会や自分自身についての気付きを得て、課題に挑戦してリーダーシップを身につけることを目的とする。
3. 2023年度スローガン：「そうだ、LEPにいこう！」
4. 「事務局アワー」（だいたい2か月に一度、協会事務所で対面の2時間ほどの集まり）に理事・評議員等にも参加してレクチャーをしてもらい、LEP生との意見交換の機会を作る。各理事・評議員等に依頼をしていく。
5. LEP生には、協会の行事への参加を出来る限り促す。（若者力大賞、AJAFA-21東京大会、異業種交流研修会、さくらサイエンスプログラム、GET、法人会員懇談会、若者力大賞受賞者交流会など）
6. 新しいLEP生の勧誘を、色々な機会に行う。

その他の事業

1. 法人会員懇談会（2023年11月29日）
 - 法人会員の出席者が名刺交換や懇談ができる時間を確保する。
 - 立食形式にして交流を促す。
 - 今回は講演は実施せず、受賞者を数人招待して短いプレゼンテーションをお願いする（講演と受賞者招待を毎年交互に行う）。
 - 上記を検討しながら、具体的実施方法について会長と相談していく。
2. 広報誌2023年秋号
 - 上記、法人会員懇談会に合わせて制作する。
3. リーフレットの改訂
 - 役員の異動と事業方針の調整を反映する。
4. ホームページ
 - 英語版を検討する。

事業委員会

委員会名 委員長	活動分野	担当理事	事務局
若者力大賞委員会 池本委員長 熊澤実行委員長	①若者力大賞 ②若者力大賞受賞者交流会	隈丸理事長 小室副理事長 佐藤常務理事 藤岡業務執行理事 家本理事 岡本理事 倉田理事 秀島理事 藤村理事	長 橋本
国際交流委員会 阪本委員長	①AJAFA-21 ②さくらサイエンスプログラム	隈丸理事長 小室副理事長 佐藤常務理事 藤岡業務執行理事	
リーダー育成委員会 長委員長	①GET ②LEP	隈丸理事長 小室副理事長 佐藤常務理事 藤岡業務執行理事 阪本理事	
つなぐ委員会 佐藤委員長	①法人会員懇談会 ②会員強化 ③財務、リスク管理	隈丸理事長 小室副理事長 藤岡業務執行理事	
AJAFA-21東京大会 特別委員会 隈丸委員長 阪本副委員長	①JICA青年研修事業40周年記念式典 ②AJAFA-21 第36回ECM	小室副理事長 佐藤常務理事 藤岡業務執行理事	